

地域に多面的な価値を創出する廃棄物処理施設の整備を促進するための検討を行います。

1. 事業目的

- ① 次期施設整備事業の中で廃棄物処理施設を核とした地域振興策、防災拠点としての活用等を計画している事例の調査・分析を行う。
- ② 地域に多面的な価値を創出する廃棄物処理施設の整備を推進するためのガイダンスを作成、周知し、これを活用した施設整備を促進する。

2. 事業内容

平成30年6月に閣議決定した廃棄物処理施設整備計画（計画期間：2018年度～2022年度）においては、地域に新たな価値を創出する廃棄物処理施設の整備が重要であることが謳われている。

近年では、廃棄物処理施設から発生する熱を高効率に回収することによる地域のエネルギーセンターとしての機能や、環境教育・環境学習の場としての機能を具備する廃棄物処理施設もあり、このような特徴も活かしながら、地域社会インフラとしての廃棄物処理施設の機能をいっそう高め、地域に多面的な価値をもたらす施設整備を推進することが重要である。

- ・ 廃棄物処理施設を核とした地域振興策、防災拠点としての活用等を計画している事例の調査分析
- ・ 地域に多面的な価値をもたらす施設整備が進まない事例の調査分析
- ・ 関係者(地方公共団体、民間事業者等)との連携体制のあり方の調査・検討
- ・ ガイダンス作成、自治体職員向け説明会等の開催による周知

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体
- 実施期間 令和元年度～令和2年度（予定）

4. 事業イメージ

